施策評価シート(令和6 年度の振り返り、総括)

作成日 令和7年 03月 05日

施策 No.	19	施策名	観光の振興
主管課名	商工観光課	電話番号	0285-83-8135
関係課名	秘書広報課、農政課、文化課		

1. 計画 (Plan)

施策の対象	市内に訪れる観光客								
対象指標名	単位	令和2 年度実績	令和3 年度実績	令和4 年度実績	令和5 年度実績	令和6 年度実績	令和6 年度見込		
本市観光入込数	人	1,784,577	1,579,223	1,952,912	2,562,828	2,371,322	3,050,000		

施策の目標	本市の	魅力が┐	一分発信され、	市外から多くの	の人々が訪れ、	賑わいと活力	であふれている	5.	
成果指標設定の 考え方及び 指標の把握方法 (算定式など)	観光客入撮影に関	込数は、 する問名	県調査による 合せ件数は、も	データ(毎年1 おかフィルム :	月~12月の集i コミッションへ	計)。 の問合せ。			
成果指標名		単位	平成30年度 基準値	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和6 年度 目標値
十十年以南)) 华	目標値	· 人	2,960,527	2,970,000	2,990,000	3,010,000	3,030,000	3,050,000	3,050,000
本市観光客入込数	実績値		, , .	1,784,577	1,579,223	1,952,912	2,562,828	2,371,322	,,,,,,,,
撮影に関する問い合わせ	目標値	- 件	44	46	47	48	49	50	50
件数	実績値	- ' '	77	46	65	50	51	43	
	目標値								50
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値								
	実績値								
	目標値	_							
	実績値								
	目標値								•
	実績値								

施策の成果向上に 向けての 住民と行政との 役割分担 市民は、担い手として観光まちづくりの活動を推進する。 行政は、観光まちづくりの担い手である市民の育成と、その活動を支援する。県や近隣市町と情報交換等連携を図 り、広域的な観光の振興に努める。メディアを有効的に活用し、知名度向上に努める。

2. 実行(Do) →個別事務事業の実施による(事務事業マネジメントシート参照)

3. 検証・評価と今後の方向性(Check&Action)

(1) 施策目標達成に対する要因分析と課題(①構成事業が与えた影響、②外的要因を踏まえて検証) ・令和6年の本市観光客入込数は、目標3,050,000人に対し2,371,322人であり、対前年比7.5%の減少率となった。前年からの減少の	
要因としては、もおか木綿踊り、尊徳夏祭りが荒天により中止となったことによるものと考える。また、目標が達成されなかった理 自としては、新型コロナウイルス感染症流行前に盛大に行われていた各イベントの実施内容の見直しによる変更や、全体的に市内観光	
也や各イベントへの客足が、コロナ前の数字には未だ届いていないことが要因としてあげられる。	
・フィルムコミッションへの撮影に関する令和6年度の問合せについては、目標50件に対して43件の問合せがあり、前年度の51件か 6減少した。ただし、撮影件数としては10件から12件に増加していることから、候補地から実際の撮影地として選定される比率は高ま っており、金鈴荘、久保講堂、久保記念館、鬼怒川河川敷など中心に撮影地として一定の関心と認知がされているものと考えられる	
(2)今後の方向性((1)の要因分析を踏まえ、施策目標達成に向けた方針を示す)	
・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行になり、真岡の夏まつり等の各種イベントが感染対策の制限なく開催され	
るようになったことから、市内各所でのイベントによる地域の活気は戻りつつあるものの、令和6年度末の本市観光客入込数は新型 コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。	
るようになったことから、市内各所でのイベントによる地域の活気は戻りつつあるものの、令和6年度末の本市観光客入込数は新型	
るようになったことから、市内各所でのイベントによる地域の活気は戻りつつあるものの、令和6年度末の本市観光客入込数は新型コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。 コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。 このような状況の中、本市への誘客にあたり、より一層、観光情報の発信力を強化する必要があると考え、デジタル広告を活用し 分析し新たな観光客層に本市の魅力や観光情報を効果的に発信していく。 ・また、フィルムコミッション事業においては、NHK大河ドラマやCM、映画の撮影が市内各所で行われ、本市の知名度向上に取り組んできた。今後引き続きロケーション撮影の誘致を推進していくとともに、新たな観光資源の発掘のため、撮影実績を活用した観光情報を	
るようになったことから、市内各所でのイベントによる地域の活気は戻りつつあるものの、令和6年度末の本市観光客入込数は新型コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。 このような状況の中、本市への誘客にあたり、より一層、観光情報の発信力を強化する必要があると考え、デジタル広告を活用し分析し新たな観光客層に本市の魅力や観光情報を効果的に発信していく。 ・また、フィルムコミッション事業においては、NHK大河ドラマやCM、映画の撮影が市内各所で行われ、本市の知名度向上に取り組んで	
るようになったことから、市内各所でのイベントによる地域の活気は戻りつつあるものの、令和6年度末の本市観光客入込数は新型コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。 コロナウイルス感染症流行前の平成30年度の基準値に達していない。 このような状況の中、本市への誘客にあたり、より一層、観光情報の発信力を強化する必要があると考え、デジタル広告を活用し 分析し新たな観光客層に本市の魅力や観光情報を効果的に発信していく。 ・また、フィルムコミッション事業においては、NHK大河ドラマやCM、映画の撮影が市内各所で行われ、本市の知名度向上に取り組んできた。今後引き続きロケーション撮影の誘致を推進していくとともに、新たな観光資源の発掘のため、撮影実績を活用した観光情報を	

4. 構成事業一覧(個別事務事業一覧)

NO 総重、総		事務事業名	担当	成界	評価結果		
NO	戦拡、戦新	争物争未位	변크	成果指標名	単位	令和6 年度実績	今後の方向性
1	総重	フィルムコミッション推進事業	商工観光課観光係	問合せ件数		43	事業のやり方 改善
		*		ロケハン件数		9	事業のやり方
				市内撮影件数		12	事業のやり方
2		真岡木綿会館管理運営事業	商工観光課観光係	木綿会館来館者数	人	14,763	現状維持
				木綿製品販売額(売店)	円	3,925,036	現状維持
3		観光協会支援事業	商工観光課観光係	真岡市を訪れた観光客	人	2,371,322	現状維持
				観光物産品販売額(観光物産館)	円	10,673,011	現状維持
4		夏祭り支援事業	商工観光課観光係	祭り参加者及び見物者数	人	170,000	現状維持
				真岡市を訪れた観光客	人	2,368,733	現状維持
5		久保記念観光文化交流館管理 運営事業	商工観光課観光係	久保記念観光文化交流館来館者数(観 光物産館)	人	24,642	現状維持
		(EC) 尹未		観光物産品販売額(観光物産館)	円	10,673,011	現状維持
6		SLの走るまち拠点施設運営事業	商工観光課観光係	SLキューロク館来館者数	人	122,530	現状維持
				グッズ販売額(売店)	円	13,163,240	現状維持